

# 研推だより No.25

令和5年  
12/5  
研究推進部

発表会当日の教科・単元が決定！教材研究を進めていきましょう！

学級	分科会	教科	単元	活用ICT	主なICTの活用方法(書ける範囲で)
1-1	③表現×場面	図工	すきまちゃんのかくれんぼ	カメラ	作成したすきまちゃんをいろんな場所でかくれんぼさせ、そこを写真に撮り、友達同士ですきまちゃんを見つける。
1-2	③表現×場面	図工	すきまちゃんのかくれんぼ	カメラ	
2-1	①思考×場面	算数	長さ	発表ノート	タブレットのカメラ機能を用いて、身の回りにあるものの長さを測り、撮影し、クイズ形式で交流する。長さについて、およその見当をつけ、単位を適切に選択して測定する力を身に付ける。
2-2	②思考×方法	国語	カンジーはかせの大発明	発表ノート	発表ノートで二つの漢字を合体させ既習の漢字を作る。漢字は部分によって分けられることを確認する。
2-3	③表現×場面	生活	はっけんくふうおもちゃ作り	カメラ 発表ノート	タブレット型端末で1年生におもちゃの作り方を説明する動画を撮って、自分で見たり、みんなの助言を受けることでより分かりやすい伝え方に気付く。
3-1	②思考×方法	理科	電気の通り道	発表ノート	タブレット型端末で、電気の回路のつなぎ方を考え、共有して整理することで、実験の計画を立てる。
3-2	③表現×場面	総合	わたしたちの東久留米市年表をつくらう	PP Forms	東久留米の歴史についてグループごとに課題を設定し、東久留米市の今と昔を比べながら調べ、ウェブ閲覧できる年表を作成する。
3-3	③表現×場面				
4-1	④表現×方法	社会	染め物のさかんな新宿区	PP 発表ノート ワード	単元のまとめとして、社会科新聞を作成する際、まず、タブレットを使うか、紙を使うかを選択する。タブレットを使う際には、PPか、発表ノートかワードのいずれかで、適したものを選択し、作成する。
4-2	①思考×場面	社会	染め物のさかんな新宿区	PP AIAI モンキー	前半で、資料との出会い(PP)を通じ、学習への意欲や興味を高める。後半で、資料からの気づきや疑問を考え、協同学習支援ツール(AIAI モンキー)を用いてアンケートを取り、次時の学習問題や学習計画立てにつなげる。
4-3	①思考×場面	社会	染め物のさかんな新宿区	AIAI モンキー PP	資料との出会いを通して、単元の導入の学習課題を考える。資料から読み取れるキーワードを考え、協同学習支援ツール(AIAI モンキー)を使って抽出作業をする。
5-1	①思考×場面	社会	わたしたちの生活と環境	PP 発表ノート AIAIモンキー	中心となる情報(写真・グラフ)を提示し(パワポor発表ノートの一斉送信)もともと課題を設定し提示された周辺データと今まで学習してきた知識(情報)を結びつけ課題解決の見通しを探る。その際、自分の予想や関連する知識をみんなが見えるような形で各自が提示する。(AIAIモンキー)
5-2	②思考×方法	国語	大造じいさんとガン	PP 発表ノート Word	単元の終末にパワーポイントで物語の魅力をまとめる。そのために発表ノートで配布した本文や挿絵へのマーキングをもとに、文章中の優れた表現に着目させる。優れた表現を1つのデータ(ワードまたはパワーポイント)にまとめ、物語の魅力をまとめるための資料にする。
5-3	①思考×場面	家庭	生活を支えるお金と物	コラボノート AIAI モンキー	本単元のまとめとして、タブレットを使いながら情報を提示し(AIAI モンキーor コラボノート)、課題を解決していく。家族から買い物に依頼されるという場面を想定し、どんな買い物をしたらよい考え、グループで話し合い(それぞれの意見をすぐに共有化できるようにコラボノートを活用)、どのような買い方がよいか問題点と良い点を明らかにしていく。
6-1	④表現×方法	社会	世界の未来と日本の役割	PP 発表ノート	紛争や飢餓、環境問題など様々な国際問題を抱える社会を生きていく子供たちが、その解決に向かってどのように生きていくかを発信する。PPや発表ノートを活用して、GTや保護者などへの配信を予定
6-2	②思考×方法	理科	てこのはたらき	Excel	実験用でこのうでが水平になってつり合うときのきまりを調べる実験で、結果を Excel に記録してデータを共有し、他の班の結果を見ながら考察に、「右うでの力の大きさ」×「右うでの支点からの距離」=「左うでの力の大きさ」×「左うでの支点からの距離」という式関係や、反比例のグラフができることを気付かせていく。
6-3	①思考×場面	社会	世界の未来と日本の役割	コラボノート AIAI モンキー	現代社会が抱えるグローバルな国際問題について単元開始前の児童の既成認識をアンケート集約ツールで共有する。GTの話やハンガーマップから学習問題を立てる。
すずかけ1組	①思考×場面	算数	身の回りの「形」	発表ノート	タブレットのカメラ機能を用いて、身の回りにある形を撮影し、仲間分けて発表ノートで交流することで、立体図形の形や特徴を理解する。
すずかけ2組	①思考×場面	算数	いろいろな形(タングラム)	発表ノート	授業の導入で、参考作品の提示をタブレットで行う。できあがった作品は、写真を撮り、発表ノートを活用し、発表や意見交流をしていく。
すずかけ3組	④表現×方法	生単	思い出をふり返ろう	発表ノート	1年間の思い出をふり返り、友達同士で伝え合う。発表の際に、タブレットを使用したい児童は使用する。
すずかけ4組	④表現×方法	生単	思い出をふり返ろう	発表ノート	1年間の思い出をふり返り、友達同士で伝え合う。発表の際に、タブレットを使用したい児童は使用する。